

認知症本人・家族の声、支援者からのメッセージ

認知症本人

人とのつながりを大切にしています

外に出かけて楽しく過ごしています

これからも助けてね

サークルでのお茶だしは私が担当!

気になることがあったら言ってね

家族

何をすればいいのかわかりませんでした

どこに相談していいのかわからなかった

もっと早く相談すればよかった

地域ケアプラザに相談し、気持ちが楽になった!

認知症カフェに行き、気分転換!

家族の会に参加し、他の人の対応がとても参考になった

支援者

認知症は、誰でもなりえる病気。かかりつけ医に相談を!

40代、50代の若い人でも認知症になることがあります

ひとりで悩まず、地域ケアプラザへご相談ください

電話でも構いません。早めに相談してください

公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部

●認知症の人やご家族が参加できる場、若年性認知症の人の会等を区内でも開催しています。
☎ 548-8061 【開設時間】月・水・金曜日：10時～16時(年末年始を除く)



相談先

地域ケアプラザ(地域包括支援センター)

福祉保健の身近な拠点である地域ケアプラザでは、専門の相談員が認知症や介護の相談をお受けしています。来所での相談をご希望の方は、あらかじめお電話等でご連絡ください。
【受付時間】月～土曜日：9時～21時/日曜日・祝日：9時～17時
※年末年始及び施設点検日等を除く

- 万騎が原**
☎ 旭区万騎が原4
☎ 362-3354 ☎ 390-3377
(担当エリア)
万騎が原・南本宿町・本宿町・桐が作・大池町・柏町
- 川井**
☎ 旭区川井本町57-8
☎ 955-1111 ☎ 952-1110
(担当エリア)
上川井町・川井本町・川井宿町・下川井町・都岡町・矢指町
- 今宿**
☎ 旭区今宿町2647-2
☎ 392-0309 ☎ 360-0023
(担当エリア)
今宿町・今宿・中沢・中尾・東希望が丘の一部
- 今宿西**
☎ 旭区今宿西町410-1
☎ 958-1251 ☎ 958-1253
(担当エリア)
今宿東町・今宿西町・今宿南町
- 二俣川**
☎ 旭区二俣川2-50-14
☎ コプレ二俣川商業・業務棟6階
☎ 361-1776 ☎ 361-1778
(担当エリア)
今川町・四季美台・本村町・二俣川・さちが丘
- 上白根**
☎ 旭区上白根町112
☎ 951-3967 ☎ 951-3971
(担当エリア)
上白根・中白根・白根町・白根の一部・上白根町の一部
- 左近山**
☎ 旭区左近山1186-2
☎ 353-1121 ☎ 353-1131
(担当エリア)
左近山・市沢町
- 若葉台**
☎ 旭区若葉台4-16-1
☎ 923-8833 ☎ 923-8835
(担当エリア)
若葉台
- 鶴ヶ峰**
☎ 旭区鶴ヶ峰1-38-3
☎ 382-6070 ☎ 382-6071
(担当エリア)
鶴ヶ峰・鶴ヶ峰本町・西川島町・川島町の一部・三反田町・小高町
- 南希望が丘**
☎ 旭区南希望が丘72-3
☎ 360-5095 ☎ 360-1198
(担当エリア)
南希望が丘・中希望が丘・善部町・東希望が丘の一部
- 白根**
☎ 旭区白根2-3-18
☎ パール横浜白根ビル2階
☎ 958-2571 ☎ 951-0031
(担当エリア)
白根の一部・川島町の一部
- ひかりが丘**
☎ 旭区上白根町807-2
☎ 953-6890 ☎ 958-1140
(担当エリア)
ひかりが丘住宅・西ひかりが丘団地・上白根町の一部
- 笹野台**
☎ 旭区笹野台2-32-1
☎ 367-2330 ☎ 367-2331
(担当エリア)
笹野台・金が谷1～2丁目・金が谷

旭区役所(旭福祉保健センター) 高齢・障害支援課

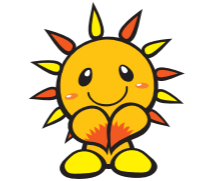
●専門医による「もの忘れ相談」を実施しています。【原則月1回・要予約】
☎ 旭区鶴ヶ峰1-4-12
☎ 954-6125 ☎ 955-2675

医療機関

●まずはかかりつけ医に相談しましょう。
●横浜市認知症疾患医療センター
認知症の専門医療機関です。電話や面談(要予約)による相談に対応しています。(市内9か所)
横浜ほうゆう病院(旭区・保土ヶ谷区担当) ☎ 旭区金が谷644-1
☎ 360-8787(代表) 【相談時間】月～土曜日：9時～17時

電話相談

●よこはま認知症コールセンター
☎ 662-7833 【相談時間】火・木・金曜日：10時～16時(祝日を含む、年末年始を除く)
●かながわ認知症コールセンター
☎ 0570-0-78674 【相談時間】月・水曜日：10時～20時/土曜日：10時～16時(祝日を含む、年末年始を除く)



旭区版

あれ? 認知症かな?と思ったらひらく ケアパスガイド

認知症の初期は、本人も家族も戸惑いの多い時期です。
このケアパスガイドは、認知症の進行に合わせてどのような対応・支援が必要なのか、大まかな目安が書かれています。少しでも不安に感じたときに広げてみてください。



旭区マスコットキャラクター あさひくん



認知症の人にやさしいまち あさひ
認知症に関する取組のシンボルマーク「ほっとちゃん」

発行元 旭区役所 高齢・障害支援課
☎ 954-6125 ☎ 955-2675

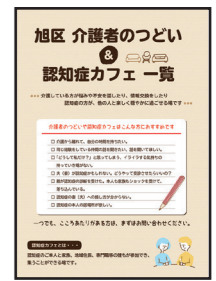
令和3年12月作成

※このケアパスガイドは地域の認知症支援に関わる方々に協力いただき、作成しました。

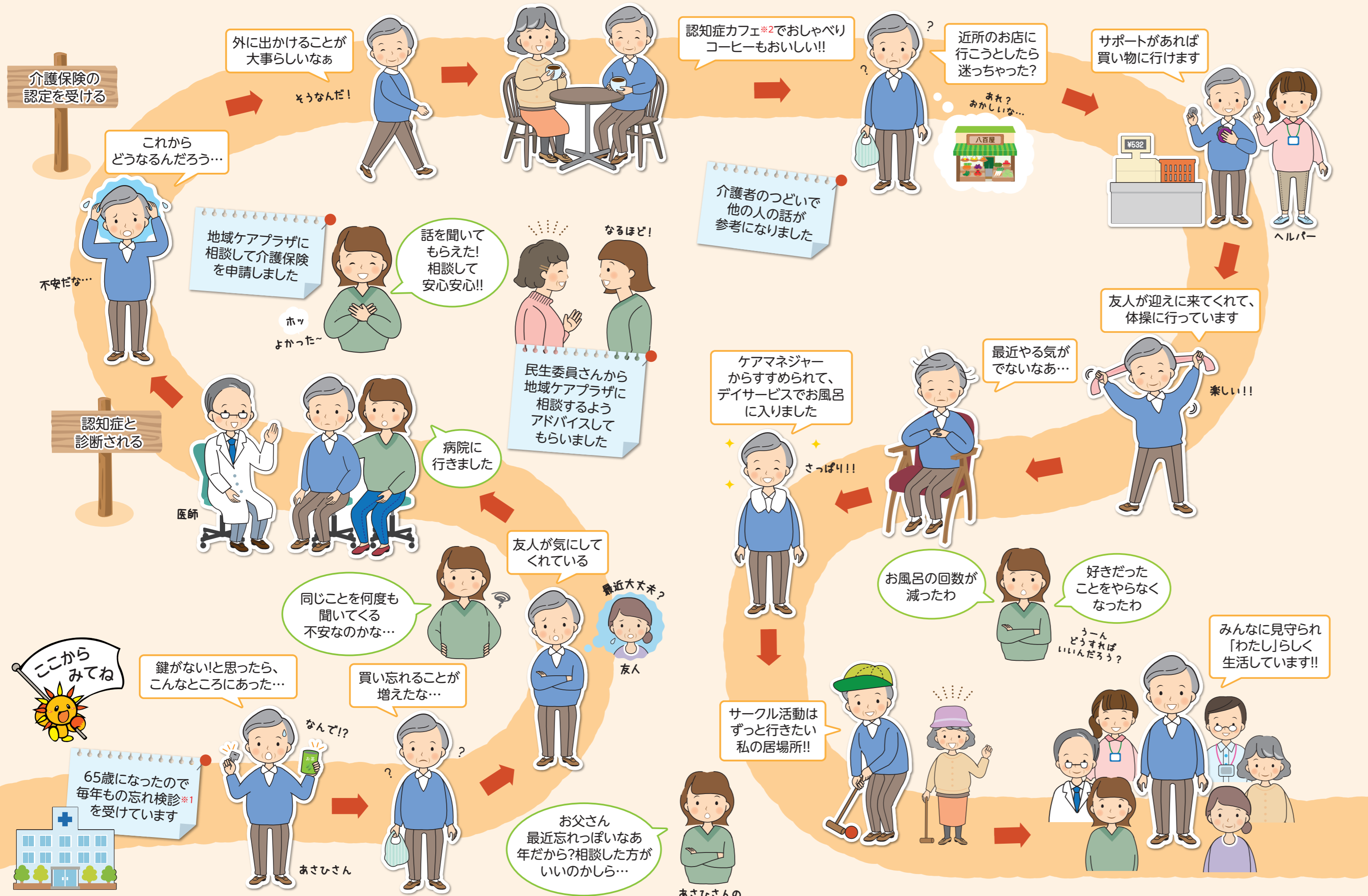
併せてご利用ください



オレンジガイド (横浜市版認知症ケアパスガイド)



旭区 介護者のついでに 認知症カフェ一覧



*1 もの忘れ検診については、旭区役所 高齢・障害支援課にお問合せください
 *2 認知症カフェとは、認知症のご本人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集うことができる場です

認知症が進行すると、被害的な言動や徘徊などの症状が出るほか、身の周りのことに介護が必要になる場合もあります

認知症の人への接し方

ポイント 1 驚かせない
 相手の視界に入り、同じ目線で、笑顔で、穏やかに話しかけましょう。

ポイント 2 急がせない
 分かりやすい言葉で、ゆっくりはっきり、話しましょう。ひとつずつ質問しましょう。

ポイント 3 否定しない・怒らない
 本人の気持ちを理解して、受け止めます。

ポイント 4 一緒にできることを探そう!
 認知症になってもやりたいこと、できることはたくさんあります。

認知症の人は、複数の事柄に注意を払うことが難しい場合があります。背後など見えていないところから突然話しかけると、驚かせてしまいます。

認知症の人は言葉の意味を理解することに時間がかかります。早口で立て続けに話しかけると、複数の人が話しかけると、答えや行動をせかすことは混乱を招きます。

認知症の人が話すことは、本人にとっての事実です。本人なりに目的があって行動しています。怒ったり否定したりすると、自尊心を傷つけ、嫌な感情だけが残ってしまいます。

認知症の人ができることを行うことは、脳を活性化させたり、リフレッシュしたり、自信をもつきっかけになります。また、家族等が本人によりそい、楽しい時間を一緒に過ごすことは、本人の安心につながります。